

**両角友成**議員の6月県議会での質問と答弁の要旨を紹介し  
ます。一般質問、答弁の全文はホームページの**議会の様子**から、  
質問の動画は右のQRコードよりご覧いただけます。



## ＊ ＊ オスプレイの松本空港緊急着陸について ＊ ＊

**両角** 米軍オスプレイの緊急着陸により、滑走路閉鎖や定期便欠航な  
どの実害が生じた。未だ県民が納得するような原因の説明がなく、不  
安は払拭されない。トラブルの詳細を明らかにしない米軍機の飛行は  
認めるべきではなく、防衛大臣及び米軍に対し、県として毅然とした対応を望む。

**知事** 県は防衛省に対し、今後こうした事態を起こすことがないよう緊急要請をした。  
条約等に基づいて行われている外交、防衛政策については協力をしていくことが必要だ  
が、住民生活の安心・安全な暮らしを確保することは、県としての最も重要な使命だと  
考えており、今後とも躊躇なく行っていきたい。

## ＊ ＊ 農業県・長野としての今後の農業政策の方向性について ＊ ＊

**両角** 今のコメ不足は、国の減反政策と市場任せの供給体制により、米価下落とミニマ  
ムアクセス米の輸入継続が農業基盤を弱体化させている。米の安定供給は食料安全保障  
の根幹であり、増産に転ずる施策が必要。長野県は地理的に大規模化やスマート農業に  
限界があり、兼業・中小規模農家を重視しなければ、離農が加速し、現状の維持すら危  
うい。農業県・長野として、今後の農業政策の方向性について、見解を伺う。

**知事** 国が踏み込んだ検討をしてほしいと思うが、一方で農業県として農業だけではなく、  
様々な農地の担っている機能、中山間地の皆さんの暮らしの在り方を考えていく上  
でも、農業の在り方については、県としても主体的に検討していくということが必要だ。  
地域計画、一定の取りまとめをしているが、より詳細な分析を行い、地域計画を具現化  
し、担い手がいない農地をどうしていくか含め、県としての戦略を考える。

## ＊ ＊ 発足から25年経過した介護保険制度について ＊ ＊

**両角** 介護保険料を払っても介護サービスが受けられない危機的状態で、現場からも非  
常に厳しいと訴えが多くある。訪問介護サービスの支援としてガソリン代への補助制度  
の創設や、介護職を志す学生が通う養成校への経営支援等、県独自の支援策を求める。

**健康福祉部長** ガソリン代への支援は価格高騰対策支援金で支援をしているが、事業所  
が安定した運営を行うには、まずは国で介護報酬の適時適切な見直し等が必要で、国に  
要望する。県では、養成校が行う学生募集に係る経費等への支援事業に、留学生向け奨  
学金への支援等、支援強化に取り組んでいる。  
今後も基金等最大限に活用し、介護人材の確保  
に向け介護職場のPRや学生確保の支援など、  
施策の推進や国への要望など必要な対応を行う。

### ＊質問を終えて＊

県も全体的に、懸命に取り組ん  
でいるようですが、独自支援をど  
うするかが、いまひとつ感じて  
います。

